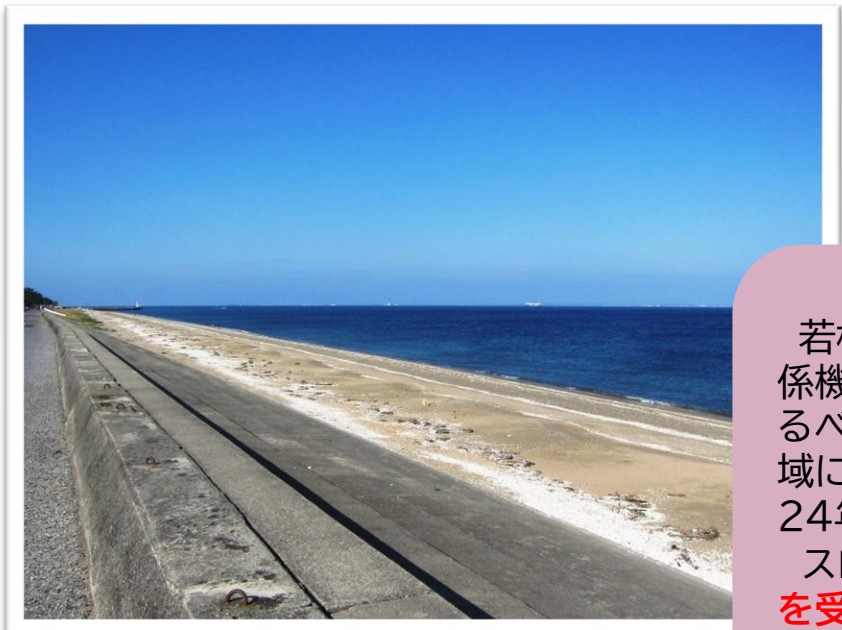


6 若松地域づくり協議会



若松地域づくり協議会は、地域の関係機関、団体が連携をもち、将来のあるべき姿を考えつつ、自分たちの地域に必要な活動を行うために平成24年4月に設立しました。
スローガンは「**大黒屋光太夫の偉業を受け継ぎ明るく連帯感のある、豊かで住みよいまちづくり**」です。

1 主な取組

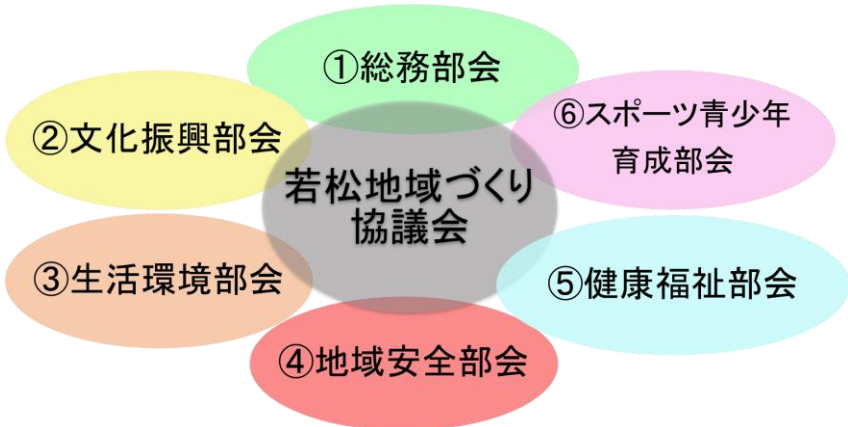
- 協議会が実施する、主な取組について紹介
- ・広報誌「かけはし」の定期発刊
 - ・ふれあいフェスタ若松の開催(年1回)
 - ・若松海岸通り美化ボランティアの開催(年2回)
 - ・クリーンパトロール
 - ・いきいきスポーツデー
 - ・町民ジョギング大会 等

2 協議会の構成について

現在、若松地域づくり協議会は①総務部会 ②文化振興部会③生活環境部会④地域安全部会⑤健康福祉部会⑥スポーツ青少年育成部会の6つの専門部会で構成されています。
専門部会にはそれぞれ、専門部会長、副部会長、書記、会計で構成されています。



▲「ふれあいフェスタ若松」開催時に実施する大黒屋光太夫太鼓の演奏♪



3 役員会って、何をするの？

2か月に1回、各部会の専門部会長が集まり活動報告を行う場です。
また活動報告以外にも、今後の活動計画について協議する場となっています。



▲役員会の様子

会議で出た課題や思い



原田会長

・毎年春と秋に若松地域づくり協議会と愛宕地域づくり協議会で共催している「若松海岸通り美化ボランティア」これまで一度も天候の影響で中止になったことはなかったが、令和7年度の春は初めて雨により中止。中止の判断が当日7:00だった為、中止と知らずにボランティアの人が集まってくれていたので、判断をもっと早くにすべきだったのではないかな。

会議で決まった今後の方向性

- ・春の海岸清掃の中止を踏まえて、秋の海岸清掃の際は、中止の判断日時を当日7:00→前日13:00に判断し、スムーズな案内ができるようになった。
- ・いつも参加してくれる小中学生は、働き方改革の流れも踏まえて、今後は学校任せにしない。
→地域が主体となりチラシ等で小中学生に直接呼びかけし、**地域とこども達のつながりを深める。**



▲若松海岸通り美化ボランティア

事業に対する地域の方の思い



自分たちのまちを自分たちの手できれいにし、**みんなが訪れたくなるまち**を目指しています！



地元以外の参加が多いので、**地元の人に参加してもらえるような、仕組みづくり**が必要だと感じました。